

走る人、応援する人、みんなが参加する市民レースです 大々的に「第1回白根マラソン」出場者300人を募集

□とき 9月27日(日) 9時30分
スタート(各コース同時)
□コース 産業厚生会館前スタート→県道白根・燕線(中ノ口川堤防)→白根小学校グラウンド→5キロの部→戸頭地内折り返

12キロの部→茨曾根地内折り返し
ハーフの部(21・1キロ)→新飯田地内折り返し
□種目 5キロの部①中学生男子 ②同女子 ③一般(高校生含む)男子 ④同女子 12キロの部①一般40歳未満(高校生含む)男子 ②同女子 ③一般40歳以上男子 ④同女子 ※ハーフの部は2時間以内の関門規制があります



□参加料 中学生500円、高校生700円、一般1000円
□表彰 各種目別に1位から6位までに表彰状。参加者全員に参加賞。完走者には記録証を交付
□申し込み 大会開催要項と参加申込書の請求は、教育委員会社会体育係(☎373・3171)へ。申込期限は8月27日です。

文章表現に関心のある人に。ものを書く秘けつ教えます

文芸セミナー「間嶋稔先生の文章塾」受講者募集

図書館では、松岡謙文学賞、北日本文学賞受賞者、間嶋稔氏をお迎えして、市民の皆さんに、ものを書く秘けつを伝授していただきます。文芸セミナーを開催します。お誘い合わせのうえ、参加してください。

□とき 9月19日・26日、10月3日(いずれも土曜日)の3回開催。午後1時30分～3時

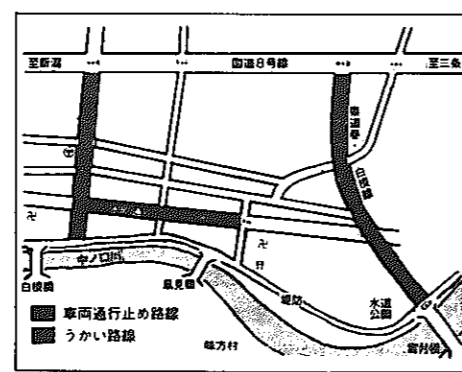
□ところ 青年教育センター視聴覚室
□対象者 文章表現に関心のある人ならどなたでも
□定員 50人
□参加費 1000円(資料代)
□申し込み 9月12日正午までに参加費を添え、市立白根図書館☎373・2810へ。定員になりしだい締め切ります。

講師：間嶋稔氏プロフィール
新潟清心女子高校教諭。NHK文化センター新潟教室講師。同心誌「やまどり」顧問。昭和53年「海辺のレクイエム」で第3回松岡謙文学賞受賞。昭和60年「悪い夏」で井上靖選・第18回北日本文学賞受賞。住所：新潟市松海が丘2丁目

夏の夜に涼しいショッピングはいかがが。イベントもいろいろ用意 第1回夕市夜店納涼お楽しみ広場におでかけください

市商店会連盟では、皆さんから楽しみながら買い物をしていただくことと、中元大売り出し期間中の8月8日、夕方から夜にかけて「納涼お楽しみ広場」を開催します。当日は本町通り・一の町・四の町間が歩行者天国となり、ワゴン車やチャリ子広場など、さまざまなイベントが実施されます。夕涼みがてら、ご家族やお友達といっしょに出かけてみませんか。なお、広場開催中は交通規制が行われます。下の図のとおり、う

かいてください。
□とき 8月8日(土)小雨決行
▽交通規制 午後5時～10時
▽イベント実施 午後5時30分～9時30分
□ところ 一の町・四の町
□内容 広場の中でワゴン車、ガラクタ市、チャリ子広場、ミニビアガーデンなど、さまざまなイベントが行われます。
□問い合わせ 市商店会連盟事務局(白根商工会 ☎373・4181)



明日へと続く、私たちの道。— 8月10日は「道の日」



日本の道路はかなり拡充、整備されてきましたが、モータリゼーション先進国といわれる欧米諸国に比べると、半分以下の整備水準で、まだまだ質と量ともに遅れをとっています。今後ますます進む「車社会」、—それを支える「道」。空気のように、あまりにも身近な存在であるために重要性が見えづらくなりがちな道路を、「道の日」をきっかけに見直してみたいものです。「道の日」の記念行事として、テーマソング作詞募集、「日本の道100選」などを予定。

県立自然科学館：夏休み中の催し

- トレースロボット工作教室
曲線をたどるトレースロボットを作ろう 8月18日(火) 小学校5年生以上40人 □参加費=2,000円。締め切り=8月10日
- カニはく製教室
ベニブワイガニのはく製標本の作成と、カニの生態の学習を行います 8月22日(土) 23日(日) 小学校5年生以上各日それぞれ30人 □参加費=500円。締め切り=8月8日
- 楽しい科学実験
花からいろいろな色を作ろう 8月26日(水) 小学校5年生以上20人 □参加費=500円。締め切り=8月17日
- 第5回ステップウォークマン競技大会
階段を登り降りする手作りロボット(ステップウォークマン)の競技大会 8月23日(日) □規定のロボットを持っている人 □参加費=200円。締め切り=8月15日
- 自然観察会
青海町で岩石、植物などの観察を行います 8月23日(日) □西頸城郡青海町(現地集合) □小学校5年生以上30人 □参加費=200円。締め切り=8月15日
- 以上、申し込みは、往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、〒950 新潟市女池運方東2010番15 新潟県立自然科学館 各教室・大会・実験・観察会係まで。(カニはく製教室は参加希望日も記入のこと) いずれも締め切り当日消印有効で、応募者多数の場合は抽選。詳しいことは同科学館(☎283-3331)へお尋ねください。

今月のおしらせ市場

わたしのおとうさん
山澤千代江ちゃん(白井保育園・5歳7か月)
正康さん(中山・35歳)

「ご相談ください」

●行方不明の人を捜す相談所
県警察本部では、8月中の1か月間、「行方不明の人を捜す相談所」を開いています。皆さんの家族や知り合いの人で家出など消息が知れず困っている人は、ぜひ相談においでください。

□とき 休日を除く8月中の午前9時～午後5時(土曜日は午後0時30分まで) □ところ 県警察本部鑑識課(新潟市新光町4-1) ☎284・3131(内2537) □問い合わせ 白根警察署(☎372・2121)か、お近くの駐在所へ。

●交通事故相談
□とき 8月12日(水) 午前10時～午後3時 □ところ 市役所2階市民相談室 □相談員 県交通事故相談員 □問い合わせ 総務課消防交通係(☎294)

●交通事象相談
交通事象問 題で困っている人は気軽に相談してください。

作品募集

●小・中学生の皆さんへ。「わたしの住むまち」絵画コンクール
NIT新潟支社では県教育委員会の後援を受け、今年も「わたしの住むまち」絵画コンクールを行います。夏休みを利用して、自分の生まれ育ったまちの風景や行事、人物など、目に映ったこと、感じたことを絵にまとめ、応募してください。なお、詳しい内容は、あなたの学校の図画・工作担当の先生に聞いてください。皆さんの力作をお待ちしています。

□募集期限 9月10日 □問い合わせ NIT白根電報電話局(☎372・2400)

●県民芸術祭文芸部門
□種目 小説、詩、短歌、俳句、川柳 □応募資格 県内在住者(小・中・高等学校の児童・生徒は除く) □締め切り 10月9日 □問い合わせ 募集要項の請求や詳しいことは、県教育庁文化行政課☎285・5511(内3911)へどうぞ。

お願いいたします

●原爆死没者の慰霊と平和祈念の黙とう
広島と長崎に原爆が投下されてから42年の歳月がたちます。両市では、原爆で亡くなったかたがたのめい福と世界の恒久平和の確立を祈るため、それぞれ原爆が投下された日時に1分間の黙とうを、全国の家庭や職場で捧げられるようお願いしています。

□黙とう日時 ●8月6日(木) 午前8時15分(広島) ●8月9日(日) 午前11時02分(長崎)

●毎月勤労統計調査特別調査(新飯田地区の事業所対象)
労働省では、7月31日現在で、毎月勤労統計調査特別調査を実施します。この調査は常用労働者1人から29人を雇用する事業所を対象とし、賃金労働時間や雇用の動向を明らかにするもので、その結果は、これらの事業所で働く人たちのための諸施策の基礎資料となるたいせつな調査です。

対象となる事業所には、8月中旬から統計調査員がお訪ねします。ご協力くださるようお願いいたします。調査した個々の事実を税金関係など統計以外の目的に使用することとは絶対ありませんので、調査事項については統計調査員にありのままお話しください。

□調査対象地域 新飯田地区(中町、川前、横町、砂原、館、古町)

中村、吉上) 詳しくは県企画調整部統計課(☎285・5511)へ。

献血登録

●献血登録
本県は、夏期や冬期は気候や休暇の関係で献血者が少なく、血液が不足がちになります。急に大量の血液が必要となった場合にも、特定の血液型の血液が不足することがあります。

また、血小板や白血球にも型(HLA型)があり、あらかじめ献血する人のHLA型を調べておき、必要に応じて血小板成分の献血を依頼したり、絶対量が不足している血液成分の献血を定期的にお願いでいる人が必要です。

そこで、血液センターでは献血者登録制度を設け、医療機関の要請に応じて年に何回か200ミリリットル、400ミリリットル、成分献血をしてもよいという人から献血登録者として協力していただいています。

□登録できる人 年齢は16歳～64歳の人、体重は男性45キロ、女性は40キロを超えている人で、年数回献血の意思があり、特に血液センターがお願いした際に積極的に献血していただける、日ごろから健康な人 □種類 200ミリリットル、400ミリリットル献血登録制度。成分献血登録制度(血液中の血小板や血漿だけを献血) □申し込み 保健センター(☎373・4300)へ。登録された人には「献血登録者証」を発行します。